SCK-N Series

車種別サイドカメラキット

SCK-Nシリーズ
鏡像/正像出力切り替え可

接続説明書

このたびはデータシステム製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
●この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。その後大切に保管し、必要な時にお読みください。
●保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

本製品は2種類の説明書が同梱されています。
●車種別サイドカメラキット接続説明書(本書)
●サイドカメラキット車種別取付説明書

本製品の取り付けは、以下の手順でおこなってください。
①「車種別サイドカメラキット車種別取付説明書」を参照して、サイドカメラカバーを取り付ける。
②「車種別サイドカメラキット接続説明書(本書)」を参照して、各配線の接続作業をおこなう。

ご相談窓口

お電話 Ø86-445-1617
#+2 サービス(技術的なお問い合わせ・修理受付)
【受付時間】月曜日～金曜日 10:00～12:00 / 13:00～17:30
(年末年始/祝日など、弊社休業日を除く)
※コレクトコールによるお問い合わせは受付致しかねます。

メールでのお問い合わせ(PC)
http://www.datasystem.co.jp/support/mail/

メールでのお問い合わせ(スマートフォン)
http://www.datasystem.co.jp/sp/support/

Data System 株式会社 データシステム

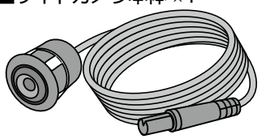
■[本 社] 東京都新宿区新宿1-18-2 ■ [倉敷支社] 岡山県倉敷市神田1-1-11

弊社に無断で本説明書の内容・図・写真の全部、または一部の複製(コピー)・転用・転載を禁じます。

SCK-N Series-1411-YUM

内容物一覧

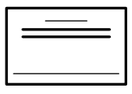
■サイドカメラ本体 ×1



■ピン端子ケーブル(2m) ×1

■コードクリップ ×4

■脱脂クリーナー ×1

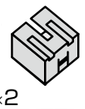


■カメラカバー ×1

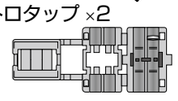
■電源ハーネス ×1

※電源ハーネスは必ず付属品をご使用ください

■正像/鏡像切り替えコネクター ×1



■エレクトロタップ ×2



■結束バンド ×5
■カメラカバー固定用両面テープ ×2
■サイドカメラキット接続説明書(本書) ×1
■サイドカメラキット車種別取付説明書 ×1
■保証書&ユーザー保証登録カード ×1

本製品は日本仕様車専用に設計されています。
故障や事故などの原因となりますので、海外仕様車への取り付けは絶対におこなわないでください。また、日本国外での取り付け、販売および使用を禁止しています。日本国外で使用されたとしても、弊社は一切の責任・保証を負いません。

注意事項の定義について

注意事項は「▲危険」、「⚠注意」、「❗警告」、「(!)重要」に区分しており、それぞれ次の意味を表します。

▲危険	守らないと、死亡や重傷などの重大な結果に結びつく可能性が高いもの
⚠注意	守らないと、車両及び製品を破損または故障させる恐れがあるもの
❗警告	守らないと、法律に違反する恐れがあるもの
(!)重要	本製品を使用する上で知っておいていただきたいこと

使用上の注意

❗運転者が走行中に画像表示装置(TV画面など)を注視することは、道路交通法で禁じられています(道交法第71条)。
▲カメラ映像は、ドアミラーやバックミラーなどと同様にあくまで車の安全をサポートするためのものです。本製品使用時は必ずドライバー自身が直接周囲の安全確認をおこなってください。
(!)カメラ映像は、視野角やレンズ形状などから実際の距離とは距離感が異なります。
(!)カメラに電源が入った直後や、カメラの使用中にカメラ映像の明るさや色あいが変化することがありますが、これは周囲の明るさをカメラが検知し映像補正するために発生する症状ですので、故障ではありません。
⚠自動洗車機などによる高圧洗浄はおこなわないでください。内部に水が浸入して故障の原因となる場合があります。
(!)本製品のカメラ本体は、必ずカメラカバーとセットで車両に装着してください。
▲電源ハーネス上の電源部は熱を持ちますので、本製品の動作中や動作後しばらくは絶対に触らないでください。
(!)本製品を使用して発生した事故、違法行為、車両の故障または破損などの責任は一切負いません。

保証について

●付属の保証書に必要事項をすべてご記入ください。特に販売店印およびご購入日の記入がない場合、保証書は無効となります。保証期間を有効にするために、必ずユーザー登録をおこなってください。
※保証期間はご購入日を含めて「1年間」となります(保証対象はカメラ本体のみ。カメラカバーは保証対象外です)。
※ユーザー登録をおこなわない場合、保証期間は無効となります。
※保証規定は保証書を参照してください。
※保証書はいかなる理由があっても再発行いたしません。あらかじめご了承ください。

保守部品の保有年数について

この製品は、補修用部品の入手性、修理後の性能保証の観点から修理対応期間(保守部品の保有年数)を製造打ち切り後、6年間に設定しています。
※修理対応期間は目安であり、実際の期間は若干異なる場合があります。修理対応期間(保守部品の保有年数)を終了している製品については、修理のご依頼をお受けできない場合があります。

仕様

カメラ本体

有効画素数	約32万画素	水平解像度	約500TV本
水平画角	100°	垂直画角	80°
TVシステム	NTSC	電源電圧	DC9～15V
消費電流	約40mA	動作可能温度	−20℃～+65℃
出力タイプ	正像/鏡像切替	表示ガイドライン	なし
ヒューズ	1A		

取り付け上の注意

(!)本製品は12V車専用です。
⚠電源ハーネスは必ず付属品を使用してください。付属品以外は使用できません。
⚠製品の取り付けは、必ず専門の知識・設備のある取扱い業者でおこなってください。
⚠取り付け作業前に、必ずバッテリーマイナス端子を外して車両側の電源を遮断してください。電源を遮断しない状況での取り付けは、ショートや感電など重大事故につながります。
⚠バッテリーマイナス端子を外す前に、オーディオ機器などの設定内容をメモしておき、取り付け完了後に再入力してください。入力方法については機器の取扱説明書をご参照ください。
⚠車両側および本製品の配線を傷つけないよう、配線の取り回しには十分ご注意ください。また、車内に水が浸入しないよう適切な配線処理をおこなってください。
⚠LED裏側のブチルゴムは防水処理用ですので、絶対に取り外さないでください。
⚠本製品の分解や改造は絶対におこなわないでください。
⚠車体から脱落しないようしっかりと装着してください。
⚠電源ハーネスは切断して使用しないでください(延長は可)。電源ハーネスには電源回路およびヒューズが接続されていますので、これらを切断してしまうと正常動作しなかったり車両側の故障の原因となります。
❗取付説明書に記載されている方法以外の取り付けは絶対におこなわないでください。
(!)付属のピン端子ケーブルの長さが足りないときは、別途延長ケーブルをご用意ください。

▲電源ハーネス上の電源部は熱を持ちますので、ボディーに直接貼り付けるなど放熱しやすいように設置してください。

カバーの塗装について

⚠本製品のカバーはウレタン製です。塗装するには専門の知識が必要ですので、塗装する際は専門業者に依頼してください。

メンテナンスについて

⚠カメラ本体およびカメラカバーは、ベンジン・シンナー・ガソリン・アルコールなど揮発性がある薬品類で拭かないでください。変質・変形などの原因となります。
⚠カメラのレンズは定期的にまたは汚れていたらきれいに拭いてください。ただし、拭く際は柔らかい布などに水を含ませ軽く拭く程度にしてください。強くこすったり乾いた布などで拭くと傷の原因となります。

使用方法

ワンポイント 純正ナビで使用する場合、当社製TV-KITまたはTV-NAVI KITが別途必要です。これらを使用しないと、走行中にカメラ映像を画面で確認することができません。

【推奨】

●当社製「マルチカメラスプリッター(MCS293)またはマルチカメラコントローラー(MCC292)」を使用する場合
各製品の取扱説明書を参照のうえ、ご使用ください。

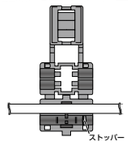
●当社製「サイドカメラ入力ハーネス」を使用する場合
サイドカメラ入力ハーネスの取扱説明書を参照のうえ、ご使用ください。

●ナビやモニターに直接接続して使用する場合
別途切替スイッチが必要です。使用する際に切替スイッチを操作してナビやモニターにサイドカメラ映像を映します。
※接続方法によっては、本製品を使用する際にナビやモニターを外部入力画面に切り替える必要があります。

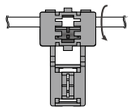
エレクトロタップの使い方

⚠ 接続後、テスターを使用して確実に接続されているか確認してください。接続が不完全の場合、動作不良の原因となります。

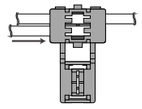
1. 接続される車両側配線にエレクトロタップを合わせる



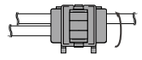
2. エレクトロタップのカバーをしっかりと閉じる



3. 接続する配線をエレクトロタップのストッパーに当たるまで差し込む



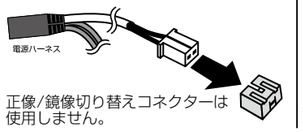
4. エレクトロタップの接続用カバーをツメのロックがかかるまでしっかりと閉じる



鏡像/正像切り替えについて

⚠ カメラに電源が入った状態で、正像/鏡像切り替えコネクターを取り付けたり取り外したりしないでください。

正像で使用する場合

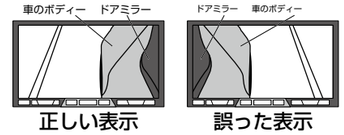


正像/鏡像切り替えコネクターは使用しません。

鏡像で使用する場合

正像 / 鏡像切り替えコネクターを取り付けます。

(!)通常は「正像」で使用します。モニターがカメラ映像を水平反転する場合は、「鏡像」に切り替えてご使用ください



故障かな？と思ったら

? カメラ映像が表示されない。

●当社製「マルチカメラスプリッター(MCS293)またはマルチカメラコントローラー(MCC292)」を使用している場合
・カメラのヒューズおよびコード類の接続をご確認ください。
・MCS293またはMCC292が、正常に動作しているかご確認ください。
※詳しくは各製品の取扱説明書をご参照ください。

●ナビやモニターに直接接続して使用している場合

純正ナビに取り付け
・カメラのヒューズおよびコード類の接続をご確認ください。
・TV-KITまたはTV-NAVI KITを装着し、かつ機能をONにしていますか?
・画面を外部入力に切り替えていますか?

市販ナビに取り付け
・カメラのヒューズおよびコード類の接続をご確認ください。
・画面を外部入力に切り替えていますか?

市販モニターに取り付け(バックミラーモニターなど)
・カメラのヒューズおよびコード類の接続をご確認ください。
・画面を外部入力に切り替えていますか?

接続方法

1. カメラカバーの装着、ケーブルの引き込みをおこなう

※装着・配線方法は、別紙「サイドカメラキット車種別取付説明書」をご覧ください。

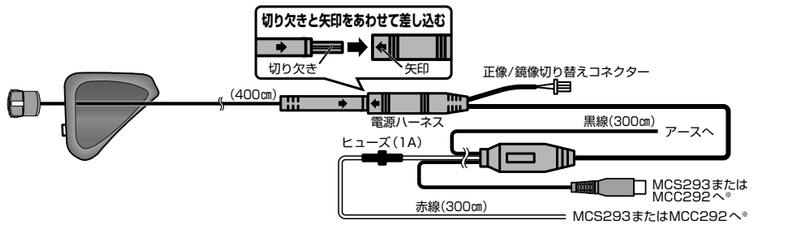
⚠重要

●サイドカメラ本体はカメラカバーの穴に完全にはめ込まないでください。はめ込むとカメラの角度調整ができなくなります。

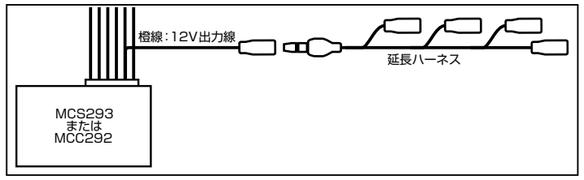
2. 配線を接続する

本製品を接続する場所により、配線の接続方法が異なります。下記を参考に配線を接続してください。

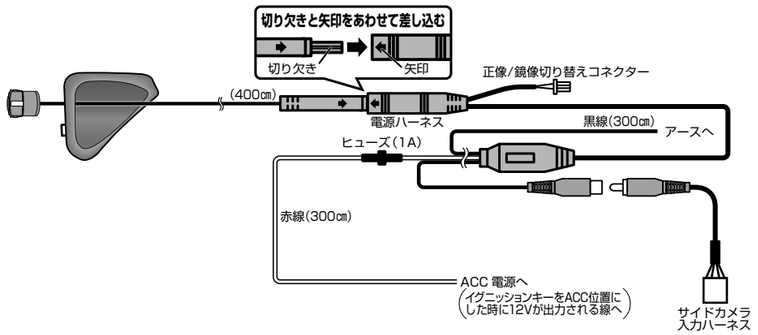
当社製「マルチカメラスプリッター(MCS293)または マルチカメラコントローラー(MCC292)」を使用する場合



※12V出力線に接続した延長ハーネスに接続してください。

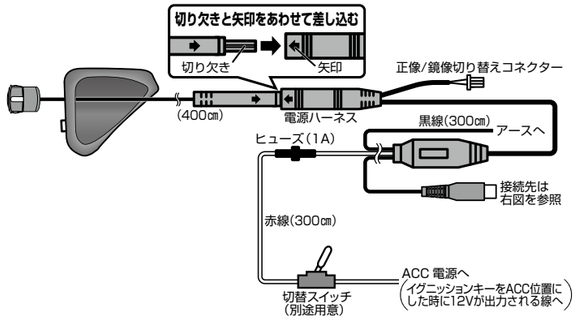


当社製「サイドカメラ入力ハーネス」を使用する場合



ナビやモニターに直接接続して使用する場合

ワンポイント ON/OFFを保持できる切替スイッチ(トグルスイッチなど)を別途ご用意ください。

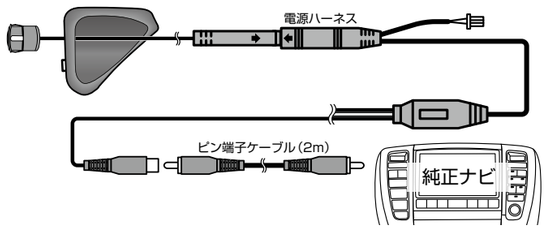


純正ナビに取り付ける場合

●ビデオ入力端子※を使用する

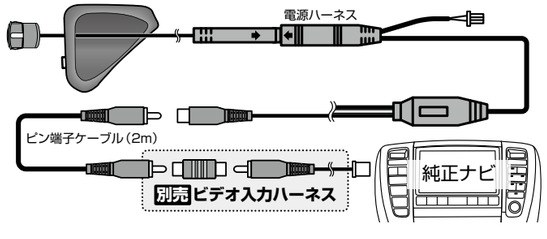
画面の切り替えは手動でおこなう必要があります。

※ビデオ入力端子がない場合は、別売の当社製ビデオ入力ハーネス(適合車種のみ)などが必要です。



●当社製ビデオ入力ハーネス(適合車種のみ)を使用する

画面の切り替えは手動でおこなう必要があります。

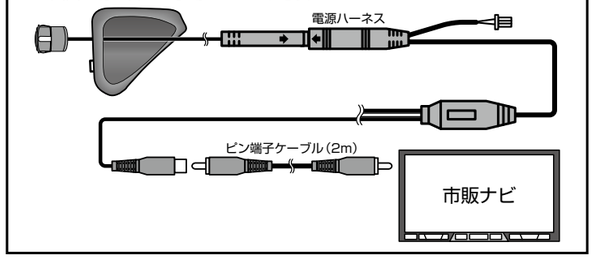


市販ナビに取り付ける場合

●市販ナビの外部入力端子※を使用する

※別売の入力ハーネスが必要な場合があります(詳しくは市販ナビの取扱説明書をご参照ください)。

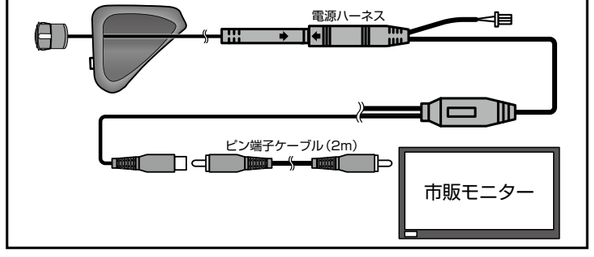
画面の切り替えは手動でおこなう必要があります。



市販モニターに取り付ける場合

●モニターに直接接続して使用する※

※場合によっては、画面の切り替えを手動でおこなう必要があります。



3. カメラの角度を調整する

3-1 車両を水平な場所に停車させる

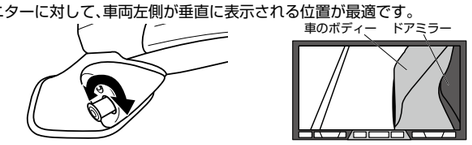
3-2 ナビまたはモニターにサイドカメラの映像を表示させる

※MCS293・MCC292を使用して接続している場合は、MCS293・MCC292の取扱説明書を参照してサイドカメラの設定をおこなってください。

※ナビやモニターに直接接続している場合は、別途用意した切替スイッチをONにしてください。

3-3 サイドカメラの映像を確認しながら、最適な角度になるようにカメラ本体を回転させる

モニターに対して、車両左側が垂直に表示される位置が最適です。



3-4 カメラカバーにカメラ本体をしっかりと押し込む

⚠重要 ●カメラ本体の取り付け角度が変わらないように押し込んでください。

4. 取り外したパネル類を元に戻す

取り付けのあとに

車両の装備によって、バッテリーのマイナス端子を外すと、設定が消去されて動作しなくなるものがあります。その場合は次の方法で初期設定をおこなってください。

パワーウインドウ	それぞれのドアスイッチで全開状態から全閉状態にし、さらに5秒以上、閉方向に操作し続ける
電動スライドドア	スライドドアを手動で全開、全閉する
サンルーフ	ルーフ動作が一巡するまでチルトアップボタンを押し続ける
バックガイドモニター	平坦な場所に停車し、バックモニターを表示させた状態で左右両側にステアリングを一杯に切る
パワートランクリッド	トランクを手動で全開、全閉する